

第 39 回近畿高等学校総合文化祭京都大会

囲碁部門実施細目

- 1 開催日時 令和元年11月16日（土） 12:40～18:10
17日（日） 8:20～13:40
- 2 会場 京都府立総合社会福祉会館（ハートピア京都）
〒604-0874 京都市中京区竹屋町通烏丸東入る清水町 375 番地
TEL (075) 222-1777 FAX (075) 222-1778
- 3 部門事務局 〒601-8478 京都市南区壬生通八条下る東寺町 559 番地
洛南高等学校内 囲碁部門
担当 永田 浩一（ながた こういち）
TEL (075)681-6511 FAX (075) 671-2317
E-mail nagata@rakunan-h.ed.jp

4 日程・次第

- (1) 令和元年11月16日（土） 男女団体戦・男女個人戦
12:40～13:10 受付
13:10～13:25 開会式
13:30～14:50 1回戦（1～5回戦とも個人戦・団体戦を同時進行で行います）
15:10～16:30 2回戦（15時20分より府県代表者会議を行います）
16:50～18:10 3回戦

- 令和元年11月17日（日） 男女団体戦・男女個人戦
8:20～8:40 受付
8:40～8:50 諸連絡
8:50～10:10 4回戦
10:30～11:50 5回戦
12:00～12:40 昼休み
12:40～13:10 交流会（講師の先生による対局解説・講評）
13:10～13:40 閉会式

- (2) 次 第 ①開会式
- | | | |
|----------|----------------------|------|
| ・挨拶 | 囲碁部門会長 | 今川雅之 |
| ・歓迎のことば | 囲碁部門生徒実行委員長 洛南高等学校3年 | 大垣和士 |
| ・講師紹介 | 京都府高等学校文化連盟囲碁専門部委員長 | 永田浩一 |
| ・競技上の諸注意 | 京都府高等学校文化連盟囲碁専門部委員長 | 永田浩一 |
- ②閉会式
- | | | |
|-----------|----------------------|------|
| ・成績発表・表彰 | 京都府高等学校文化連盟囲碁専門部委員長 | 永田浩一 |
| ・講評 | 審判長 | 坂口隆三 |
| ・挨拶 | 囲碁部門会長 | 今川雅之 |
| ・お礼のことば | 囲碁部門生徒実行委員長 洛南高等学校3年 | 大垣和士 |
| ・次年度開催県挨拶 | 奈良県 奈良県立畝傍高等学校2年 | 山田優介 |

5 講師・審判

○審判長	坂口隆三（さかぐちりゅうぞう）	九段	日本棋院関西総本部棋士
○審判・指導碁	大谷直輝（おおたになおき）	三段	日本棋院関西総本部棋士
○審判・指導碁	今分太郎（いまぶんたろう）	初段	関西棋院棋士
○審判	藤山和登（ふじやまかずと）	地方棋士五段	日本棋院京都本部本部長
○審判	福田 覚（ふくだ さとる）		日本棋院京都本部
○審判	山口哲洋（やまぐちてつひろ）		日本棋院京都本部

6 競技の方法

- (1) ルールは日本囲碁規約により、オール互先、先番 6 目半コミ出しとします。
- (2) 団体戦は、必ず棋力上位の選手から順に主将、副将・・・とし、男子は 3 局以上、女子は 2 局以上勝利したチームを勝ちとします。
- (3) 対戦の組合せおよび順位の設定は、スイス方式に準ずる方式で行います。同府県の選手の対戦はなるべく避けますが、最終戦の全勝、全敗同士などやむをえない場合は対戦することがあります。
- (4) 秒読み機能付き対局時計を使用します。持ち時間は 1 人 35 分、使い切ると 1 手 10 秒の秒読みとします。秒読みが切れた場合は形勢にかかわらず負けとします。
- (5) 問題が生じ、対戦者間で解決がつかない場合は、審判の判定に従うものとします。
- (6) 無勝負（三コウ、長生等）が生じ、対局の勝敗が決しない場合は 9 路盤による決定戦を行います。（持ち時間はなし、1 手 10 秒の秒読みとします）

7 順位の設定

- (1) 勝ち数の多い選手（チーム）を上位とします。
- (2) 勝ち数が同じ場合は、対戦した相手の勝ち数の総和（以下「SOS」）が多い選手（チーム）を上位とします。
- (3) SOS が同じ場合は、対戦した相手の SOS の総和（以下「SOSOS」）が多い選手（チーム）を上位とします。
- (4) SOSOS が同じ場合は、直接対戦で勝った選手（チーム）を上位とします。
- (5) 個人戦において、(4)でも決しない場合は、原則として同順位とします。
- (6) 団体戦において、SOSOS が同じで直接対戦のない場合は、チームの全選手の勝ち数の和の多いチームを上位とします。
- (7) 団体戦において、(6)でも決しない場合は、順に、主将の勝ち数、副将の勝ち数、・・・四将の勝ち数の多い方を上位とします。
- (8) 団体戦において、(7)でも決しない場合は、原則として同順位とします。

8 表彰

- (1) 男子個人戦・女子個人戦、それぞれ上位 3 名に賞状およびトロフィーを授与します。
- (2) 男子団体戦・女子団体戦、それぞれ上位 3 府県の選手に賞状およびメダルを授与します。

9 参加校一覧

奈良	智辯学園高等学校	天理高等学校	7校
	奈良学園高等学校	奈良大学附属高等学校	
	奈良県立橿原高等学校	奈良県立青翔高等学校	
	奈良県立畝傍高等学校		
滋賀	滋賀県立彦根東高等学校	延暦寺学園比叡山高等学校	2校
和歌山	和歌山県立耐久高等学校	和歌山県立向陽高等学校	5校
	和歌山県立和歌山高等学校	開智高等学校	
	和歌山県立箕島高等学校		
三重	三重県立宇治山田高等学校	三重県立伊勢高等学校	2校
福井	福井県立武生高等学校	福井県立藤島高等学校	4校
	北陸高等学校	福井県立高志高等学校	
鳥取	鳥取県立倉吉東高等学校	湯梨浜学園高等学校	4校
	鳥取県立米子東高等学校	米子北斗高等学校	
兵庫	灘高等学校	兵庫県立星陵高等学校	5校
	雲雀丘学園高等学校	兵庫県立西脇高等学校	
	芦屋学園高等学校		
大阪	大阪府立生野高等学校	角川ドワンゴ学園N高等学校	12校
	大阪府立茨木高等学校	開明高等学校	
	明星高等学校	大阪府立鳳高等学校	
	上宮高等学校	関西創価高等学校	
	大阪府立千里高等学校	高槻高等学校	
	追手門学院大手前高等学校	四天王寺高等学校	
徳島	徳島県立徳島科学技術高等学校	徳島県立富岡東高等学校	6校
	徳島文理高等学校	徳島県立城東高等学校	
	徳島県立城ノ内高等学校	徳島県立城南高等学校	
京都	洛南高等学校	京都府立洛北高等学校	6校
	京都教育大学附属高等学校	京都産業大学附属高等学校	
	京都市立堀川高等学校	ノートルダム女学院高等学校	

10 会場案内 会場図

《京都府立総合社会福祉会館 ハートピア京都》



・地下鉄「丸太町駅」下車⑤番出口すぐ

・市バス、京都バス「烏丸丸太町」下車

〒604-0874

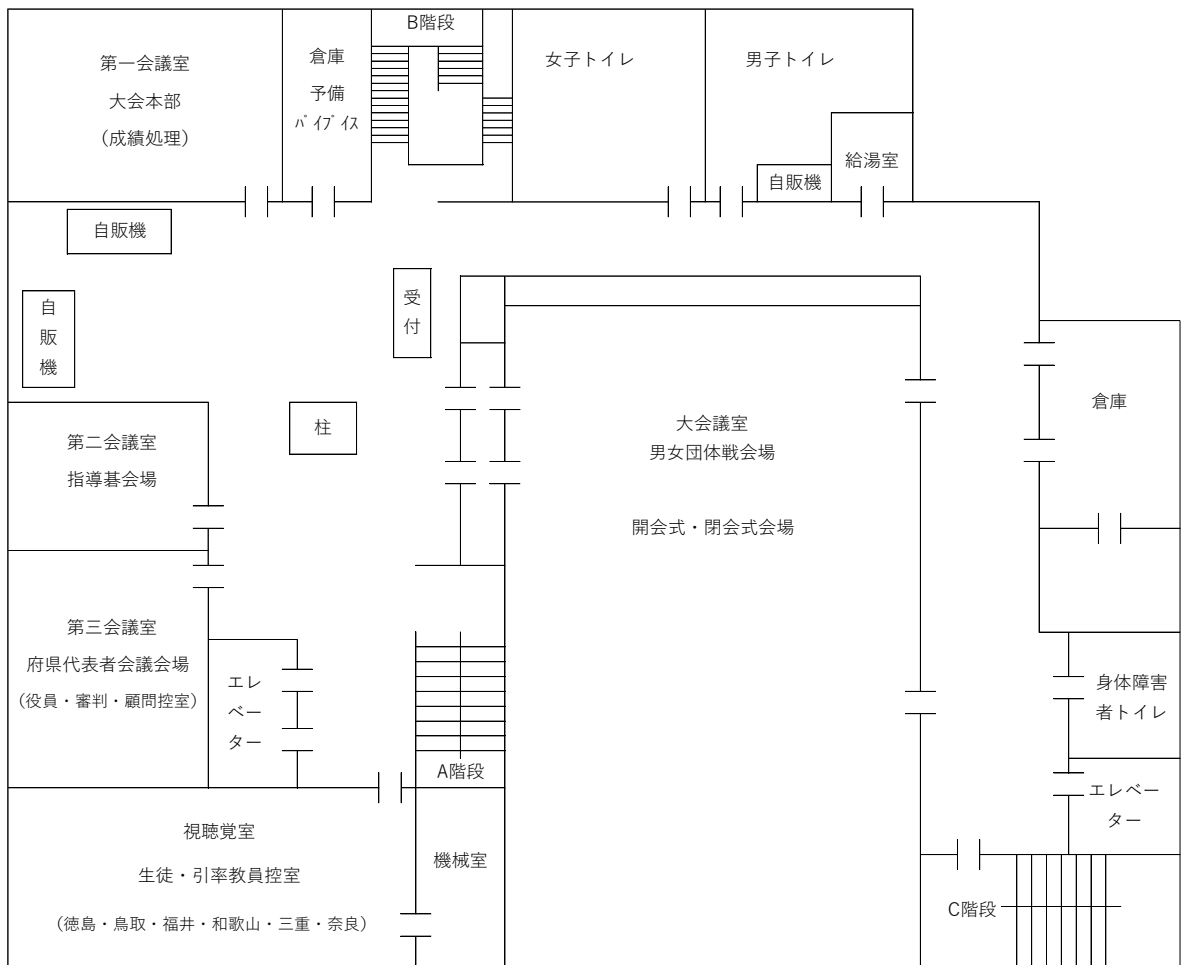
京都市中京区竹屋町通烏丸東入る

清水町 375 番地

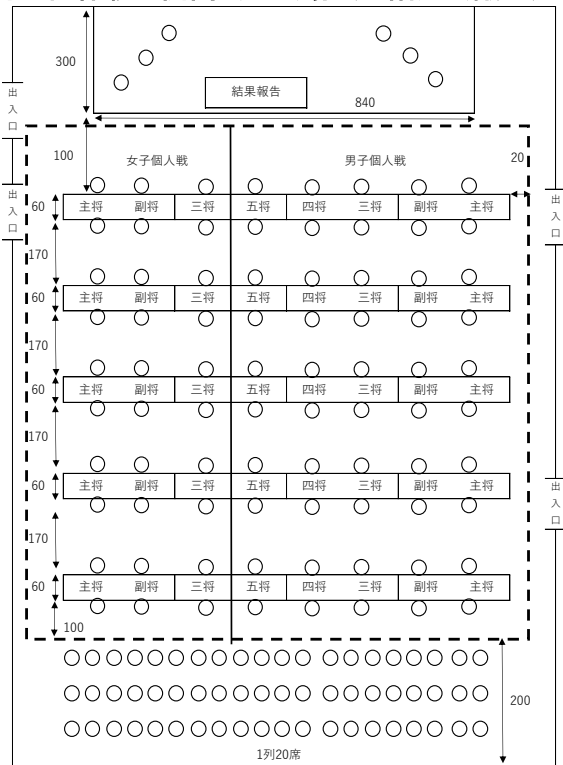
TEL 075-222-1777

FAX 075-222-1778

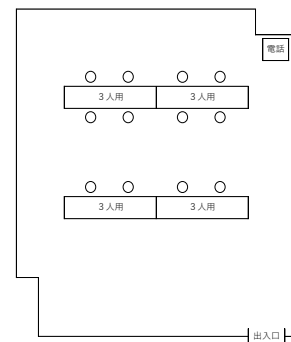
3階全体会場配置図



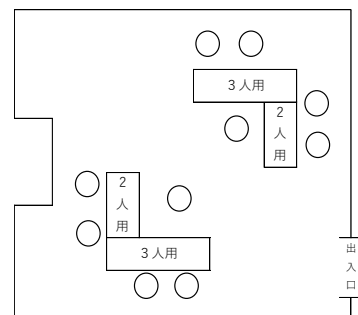
男女団体戦・開閉会式会場 (3階大会議室)



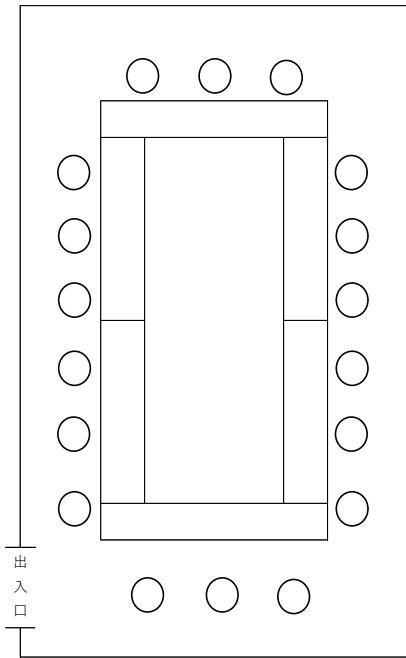
大会本部・成績処理 (3階第一会議室)



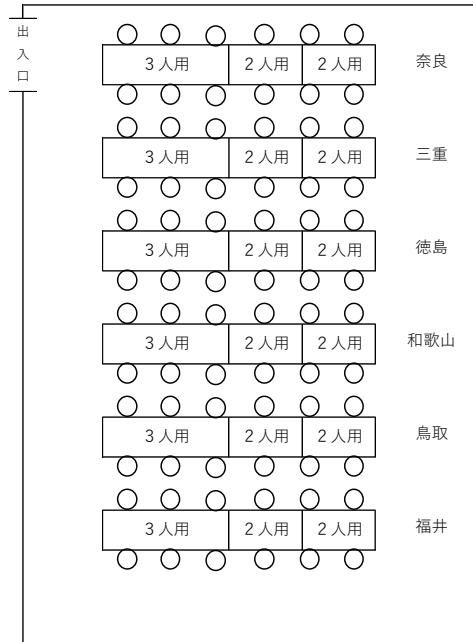
指導基会場 (3階第二会議室)



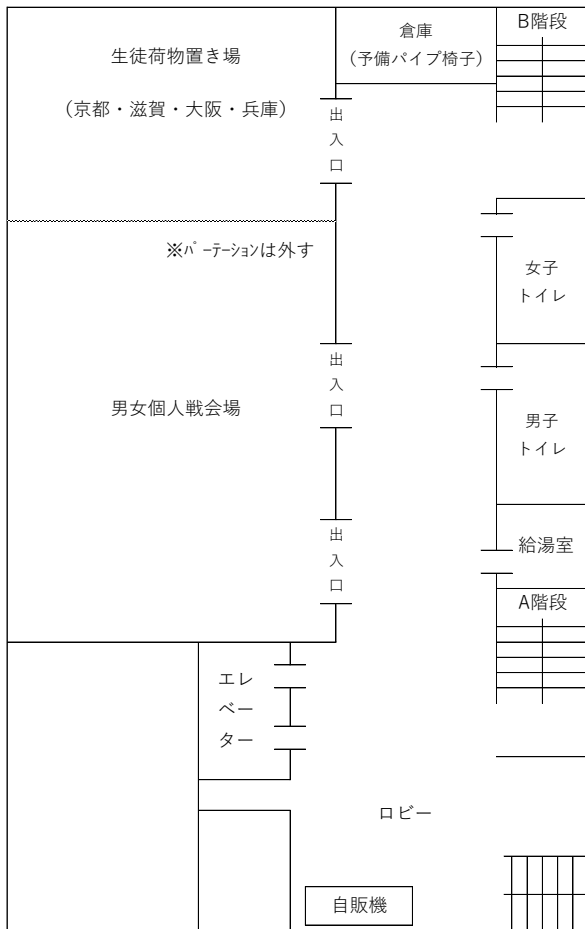
大会役員・審判・引率控室
 ※府県代表者会議会場
 (3階第三会議室)



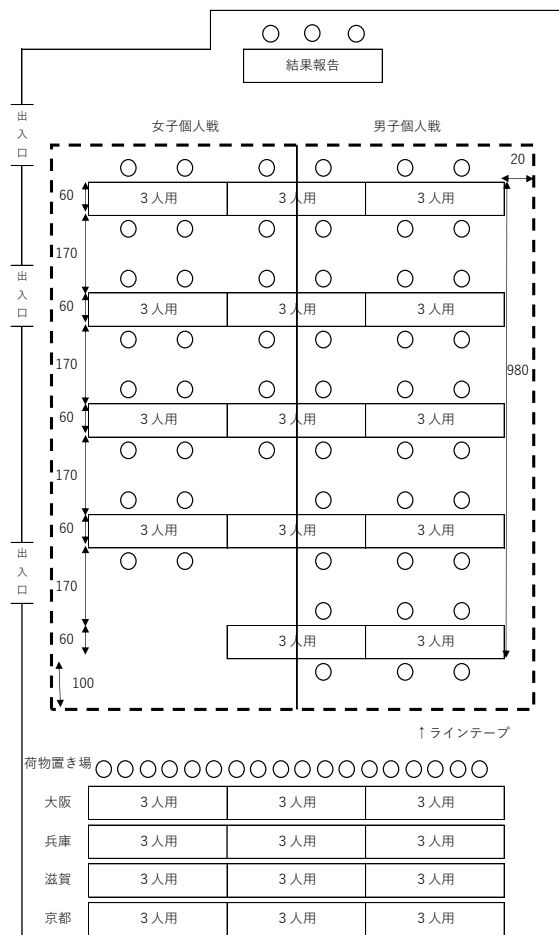
奈良・三重・徳島・和歌山・鳥取・福井
 荷物置場 (3階視聴覚室)



4階全体会場配置図



男女個人戦会場 (4階第四・五会議室)
 大阪・兵庫・滋賀・京都荷物置場



【囲碁部門連絡事項】

1 競技上の注意

- (1) スイス方式5回戦を行い、実施細目の「6順位の決定」に基づいて順位を決めます。
- (2) 対局はオール互先で先番6目半コミ出しです。
- (3) 団体戦の着席順はカード立の置いてある方から「主将→副将→三将(→四将→五将)」です。
- (4) 対局の開始までに「握り」を済ませておいてください。団体戦は主将同士が石を握って先後を決め、以下先手番、後手番が交互になります。
- (5) 持ち時間は一人35分で、使い切ると1手10秒の秒読みとなります。秒読みが切れると、形勢にかかわらず時間切れ負けとなります。対局前に、設定が「時計モード『2』」「持ち時間0:35」になっているかを両者で確認してください。
- (6) 時計を左右どちらの側に置くかは、白番の選手が決めてください。
- (7) 対局は、どの局も一斉に開始します。先に打ち始めないでください。
- (8) 競技開始時に選手が着席していない場合は時計を押して進め、相手の消費時間とします。なお、時計を押してから20分経過しても相手が来なかった時点で不戦勝とします。
- (9) 時計は着手と同じ手で押してください。なお、最初は挨拶の後に白番の選手が着手前に押し、以降はそれぞれが着手後に押してください。上げ石がある場合は、上げ終わってから時計を押してください。ただし10秒の秒読み中に限り、着手した後に「PAUSE」ボタンを押してから石を上げることができます(再開は「PAUSE」ボタンをもう一度押してから、自分のボタンを押します)。また、打つ場所がもうないと判断したら、「パス」と言って時計を押すこともできます。
- (10) 対局は、お互いにすべてのダメをつめた後、両者がパスすることにより終局とします。ただし、自分がパスした次に相手が着手した場合は、自分は再び着手できます。
- (11) 問題が発生したときは、必ず直ちに「PAUSE」ボタンを押して、手をあげて審判員に申し出てください。対局後の申し出は認められません。特に、一度着手して(石から手を離して)からそれを取り消す行為(いわゆる「待った」や「はがし」)は直ちに反則負けとなりますので、絶対にしないでください。

2 進行上の注意

- (1) カード立、対局カードは対局ごとに机上に置きます。
- (2) 対局終了後、結果を速やかに対局カードに記入し、両者(団体戦は両チームの主将)が揃ってカード立、対局カードを対局結果報告所に提出してください。団体戦は、チームの勝ち負けだけでなく、選手全員の勝敗まで記入してください。対局結果報告の際には、結果を口頭でも報告し、対局カードの記載内容を確認してください。
- (3) 4回戦までは、対局の結果を集計後に、次回戦の組み合わせを掲示します。また、5回戦終了後(2日目の昼休み時を予定)、最終結果を3階大会議室入り口に置きますので自由にお取りください。
- (4) 選手は対局相手を確認し、開始予定5分前までに着席してください。
- (5) 対局の時間は変更される場合がありますので、十分注意してください。
- (6) 対局場における対局後の手直しによる検討はご遠慮ください。
- (7) 対局中は競技の妨げとならないように静かにしてください。特に、助言等を行ったと審判が判断した場合は反則負けとなりますので、十分ご注意ください。
- (8) 観戦は仕切っているラインテープの外側でお願いします。
- (9) 対局場内では携帯電話等は必ず電源を切るか、音の出ない状態に設定してください。
- (10) 選手、引率の先生は大会期間中、必ず名札をつけてください。

3 会場使用上の注意

- (1) 貴重品は必ず身につけていてください。選手、引率者の荷物は奈良、和歌山、三重、福井、鳥取、徳島は3階視聴覚室、滋賀、兵庫、大阪、京都は4階個人戦対局場奥(第四会議室)に置いてください。

- (2) 昼食は、大会議室、第四、第五会議室、視聴覚室でお取りください。ロビーでは飲食しないでください。碁盤上での飲食はご遠慮ください。昼食を注文されている方は、受付場所(3階大会議室入り口)で受け渡しをします。
- (3) ゴミは各自で持ち帰っていただくか、所定のゴミ袋に入れてください。ペットボトルの分別にご協力をお願いします。
- (4) 会場内は禁煙です。

4 府県代表者会議

府県代表者会議を、大会1日目15時20分より3階第三会議室にて行いますので、各府県の代表の先生はお集まりいただきますようお願いいたします。

5 指導碁

会場は3階第二会議室になります。大会1日目は開会式終了後13時25分より、大会2日目は午前8時55分より指導碁受付を行いますので、3階第二会議室前の指導碁受付にお越しください。なお、今回、女子団体戦が9府県(チーム)の参加となりましたので、不戦勝となるチームの選手の指導碁を優先とさせていただきます。

6 救護

- (1) 救護が必要な場合は、大会本部(3階第一会議室)までお知らせください。
- (2) 会場から医療機関への移送には、参加校関係者の付き添いをお願いします。
- (3) 医療機関における医療費および移送費等、受診にかかる費用は受診者の負担となります。
- (4) AEDは1階の受付カウンターに設置してあります。

お断り 大会運営上の理由により、実施要項から以下の変更をしましたので、ご了承ください。

- (1) 日程に関して、2日目の交流会を昼休み後に実施します。
- (2) 競技の方法に関して、無勝負が生じた場合は、0.5勝とせず、9路盤による決定戦を実施します。